



福島県富岡町。住宅横の空き地や道路沿いなど至る所に、除染で取り除いた土壌や放射性物質に汚染された廃棄物などが入った黒い大きな袋が積み上げられている

避難指示区域の概念図

平成26年10月1日時点
経済産業省「ベリシティ」

※Naishinチレーン測定器。グリーンコープが2011年11月に設置した放射能測定室において、2012年2月にゲルマニウム測定器を導入するまで使用していた

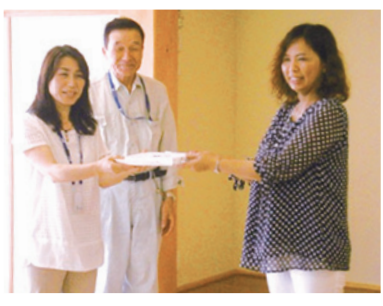
東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から4年経った現在も、被災地では多くの人々が避難生活を送っています。また、自宅に戻ることができても、放射線の影響を心配し不安な生活を強いられている人々もいます。6月24日、福島県南相馬市の「南相馬・避難勧奨地域の会」に、グリーンコープが使っていた※残留放射能測定器2台を寄贈し、南相馬市と伊達市に設置しました。

被災地の人たちに寄り添った支援を続けています

残留放射能測定器を贈呈しました

募金の用途について	
組合員と取引先のみなさんから寄せられた募金総額 (2015年6月20日現在)	2億9308万9595円
・グリーンコープ独自の支援活動で活用	7446万9970円
・共生地域創造財団で活用	1億6800万0000円
・募金残高	5061万9625円

2012年12月に伊達市の※特定避難勧奨地点117地点(128世帯)、2014年12月には南相馬市の特定避難勧奨地点142地点(152世帯)を、国が一方的に解除した。しかし、まだ放射線量の高い場所が多くあり、影響を心配して自宅に戻ることができない人々や、知らないまま農作業をする人々もいる。同会の小澤さんたちは、携帯できる簡易測定器や残留放射能測定器を持っている団体に依頼して土壌を測定し、汚染の実態を多くの住民に知らせてきた。伊達市で活動する同会の支援メンバーの島さんは、子どもの尿中セシウム測定、勉強会などを通して、住民に放射



贈呈式の様子

線の影響を知らせる場をつくらせてきた。南相馬市原町区の集会所で行われた測定器の贈呈式では、地域の区長さん立会いの下、くまもと副理事長中村千晴さんが目録を渡した。中村さんは「放射線量を測りながら、周辺の地域を回りまわした。高い数値にショックを受けましたが、これが現実なんだと受け止めて、自分の目で感じて感じたことをグリーンコープの仲間伝えて、これからはみなさんの活動を応援できたらと思います」と挨拶。贈呈を受けた同会のメンバーは、子どもたちの未来のために活動するようすを語った。



贈呈した残留放射能測定器を設置した後、グリーンコープから使い方の説明をしているところ

子どもたちの未来のための活動に役立てていきます

事故当時、子どもは小学生でした。子どもへの放射線の影響が心配で調べていた時に、伊達市から市民に十分な説明もなく、首から下げる個人被曝線量計が配布されました。しかし、計測されたデータが不確かことが分かってきました。そのデータを根拠に除染をしないと市に不信感を持ち、行政任せにはできないと思い活動を始めました。子どもたちが遊ぶ自宅の庭や公園の土壌は大丈夫なのか心配しています。被曝についての学習会などを開催し、不安を抱えるお母さんたちの悩みを共有できる場にもなりました。これから、土壌の残留放射能を測定し、結果をお知らせする活動をしていきます。



同会の支援メンバー 島 明美さん



南相馬市の農地の放射線量を携帯できる簡易測定器を使い測定しているようす

南相馬市は避難勧告地域と山を挟んだところにあります。山の木は除染できないので、雨が降ると汚染された雨水が山から流れ、土にしみ込んでいきます。中学校校区毎に設置された残留放射能測定器では、自分の畑で採れた野菜だけしか測定できない決まりで、土壌などは測れません。国が安全に生活できる地域だと言っているからです。私たちは、今やらないと手遅れになってしまうという思いで、活動をしています。今回、グリーンコープからいただいた測定器で、農地や生活する場の土壌を採取して、自分たちで残留放射能を測れます。結果を広く伝え、被曝や汚染の拡散を防ぐことに役立てていきます。



「南相馬・避難勧奨地域の会」事務局長 小澤 洋一さん

みどりの地球を
みどりのままで

2015 8月

■発行：グリーンコープ共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
<http://www.greencoop.or.jp/>

Contents

大震災から4年。被災地からのメッセージ グリーンコープ連合 第二十三期通常総会における応答の補足説明	2
おおいだ発 キープ&ショップ 「あい・りす」オープン おかやま発 キープ&ショップ 「こじま駅前」オープン	3
自生GMナタネ 汚染調査報告	4・5
ストップ再稼働！ 3万人大集会 in 福岡	6
グリーンコープの輪・和・環 グリーンコープ生協ふくおか 生笑一座	7
別紙にて、「放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)」を掲載	

チェック! グリーンコープの各単協では、8月から秋にかけて楽しい催し物がたくさん企画されています。誘い合って遊びに来てね! ボクもいるかも…♪

